

# 平成27年度病院医学教育研究助成成果報告書

報告年月日：平成28年 4月 10日

研究・研修課題名	体外循環技術認定士取得のためのセミナー参加 (日本人工臓器学会教育セミナー)
研究・研修組織名(所属)	体外循環技術取得研修(MEセンター)
研究・研修責任者名(所属)	藤本欣史(MEセンター)
共同研究・研修者名(所属)	明穂一広(MEセンター) 中田早人(MEセンター) 雨宮秀幸(MEセンター)

## 目的及び方法、成果の内容

### ①目的

日本胸部外科学会・日本心臓血管外科学会・日本人工臓器学会・日本体外循環技術医学会では「医師の指示のもとで行う人工心肺等の体外循環装置を操作するための技術を有する能力」を評価する目的で体外循環技術認定士制度を設置している。今回は体外循環技術認定士取得を目的にしている。

### ②方法

日本人工臓器学会が主催する教育セミナーに参加する。

日時：2015年7月18日(土)～19日(日)

場所：弥生記念講堂(東京女子医大講堂)

〒162-8666 東京都新宿区河田町8-1

### ③成果

現在、日本胸部外科学会・日本心臓血管外科学会・日本人工臓器学会・日本体外循環技術医学会では、心臓血管外科基幹病院認定機関の条件が「体外循環技術認定士1名以上」となっており、当院では現在1名が該当している。ここ数年、小児心臓血管外科の新設に伴い、体外循環の症例数が増加しており、体外循環認定士を増やし、より安全な体外循環の施行を目指す必要がある。

体外循環技術認定士の受験資格には、日本体外循環技術医学会教育セミナーを1年次・2年次・3年次と3回受講と合わせて、日本人工臓器学会が主催する日本人工臓器学会教育セミナーを2回受講する必要がある。今回、日本人工臓器学会教育セミナーに3名が参加した。

#### セミナー内容

1. 安全な人工心肺操作とは(医療安全講習)
2. 試験に出る体外循環の病態生理
3. 小切開心臓手術(MICS)の体外循環
4. 胸腹部大動脈瘤の体外循環と脊髄保護法
5. 心筋保護法(基礎と最新知識)歴史を知ってその基礎と応用を学ぶ
6. 新生児・乳児の体外循環
7. 胸部大動脈手術の体外循環と安全対策

8. 急性心不全に対する補助循環－IABP, PCPS
9. 体外設置型補助人工心臓（遠心ポンプ、小児 VAD を含む）
10. 植込み型補助人工心臓の適応と管理
11. 人工臓器の在宅管理－コメディカルの役割－
12. ECMO（VA, VV）を用いた呼吸不全治療
13. 植込み遠心ポンプ：DURAHEART, EVAHEART, HVAD
14. 植込み軸流ポンプ：HeartMate II、Jarvik 2000

今回の研修制度を利用し受講した事により、今年度は体外循環認定技士受験資格を2名が習得し、2名とも合格する事ができた。今後は、安全な体外循環を行い、また新人教育にも重点を置いていきたいと考える。